

ダイワ・エマージング 高金利債券ファンド (年1回決算型)

運用報告書(全体版)

第11期

(決算日 2024年7月16日)

(作成対象期間 2023年7月19日~2024年7月16日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、エマージング諸国の現地通貨建債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2013年9月5日~2028年7月14日	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの受益証券
	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	海外の債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			J Pモルガン G B I - E M グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
7 期末 (2020年 7月15日)	9,712	0	△ 4.1	11,280	△ 3.6	94.0	2
8 期末 (2021年 7月15日)	9,932	0	2.3	12,084	7.1	93.5	1
9 期末 (2022年 7月15日)	9,850	0	△ 0.8	11,943	△ 1.2	93.3	1
10 期末 (2023年 7月18日)	11,692	0	18.7	14,182	18.7	94.9	0
11 期末 (2024年 7月16日)	13,531	0	15.7	16,324	15.1	95.8	3

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J Pモルガン G B I - E Mグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックスエマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックスエマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：11,692円

期末：13,531円 (分配金0円)

騰落率：15.7% (分配金込み)

基準価額の主な変動要因

主として「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を通じて、新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券からの利息収入や投資対象通貨が対円で上昇 (円安) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（年1回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		JPMorgan GBI-EMグローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期首)2023年7月18日	円	%		%	%
	11,692	—	14,182	—	94.9
7月末	11,899	1.8	14,446	1.9	94.9
8月末	12,126	3.7	14,676	3.5	95.2
9月末	12,011	2.7	14,300	0.8	95.4
10月末	12,094	3.4	14,355	1.2	95.5
11月末	12,444	6.4	14,991	5.7	94.8
12月末	12,235	4.6	14,809	4.4	95.7
2024年1月末	12,500	6.9	15,058	6.2	96.0
2月末	12,730	8.9	15,341	8.2	95.6
3月末	12,878	10.1	15,452	9.0	95.0
4月末	13,201	12.9	15,734	10.9	94.7
5月末	13,312	13.9	15,930	12.3	95.2
6月末	13,368	14.3	16,120	13.7	95.1
(期末)2024年7月16日	13,531	15.7	16,324	15.1	95.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2023. 7. 19 ~ 2024. 7. 16)

■新興国債券市況

新興国債券市場では、米国の早期利下げ期待の後退を受けた米国金利の上昇（債券価格は下落）が金利上昇圧力となりましたが、国ごとの個別要因などから、金利は国によってまちまちな動きとなりました。

・欧州・中東・アフリカ地域

ポーランドでは、中央銀行による利下げなどから短期の金利は低下（債券価格は上昇）した一方、米国金利の上昇などを受けて長期の金利は上昇しました。ハンガリーでは、中央銀行による利下げなどを受けて、金利は低下しました。南アフリカでは、総選挙後に連立政権樹立の可能性が高まったことが好感され、金利は低下しました。

・アジア地域

インドネシア、マレーシアでは、米国金利の上昇などを背景に、金利は上昇しました。インドでは、予算案が発表され財政健全化への期待が高まったことなどから、金利は低下しました。フィリピンでは、経済指標やインフレ率が市場予想を下振れたことなどから、金利は低下しました。

・中南米地域

ブラジル、メキシコ、コロンビアでは、財政悪化懸念が高まったことや米国金利の上昇などを受けて、金利は上昇しました。

■為替相場

新興国為替市場では、日銀が緩和的な金融政策を維持したことなどが円安要因となり、新興国通貨は対円で上昇しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

ポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランドは、日銀が緩和的な金融政策を維持したことなどが円安要因となり、対円で上昇しました。

・アジア地域

インドネシア・ルピア、インド・ルピー、マレーシア・リングgit、フィリピン・ペソは、日銀が緩和的な金融政策を維持したことなどが円安要因となり、対円で上昇しました。

・中南米地域

ブラジル・リアル、メキシコ・ペソ、コロンビア・ペソは、日銀が緩和的な金融政策を維持したことなどが円安要因となり、対円で上昇しました。ただし、ブラジル・リアルは財政悪化懸念が高まったことなどを背景に、小幅な上昇にとどまりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

ポートフォリオについて

(2023.7.19～2024.7.16)

■当ファンド

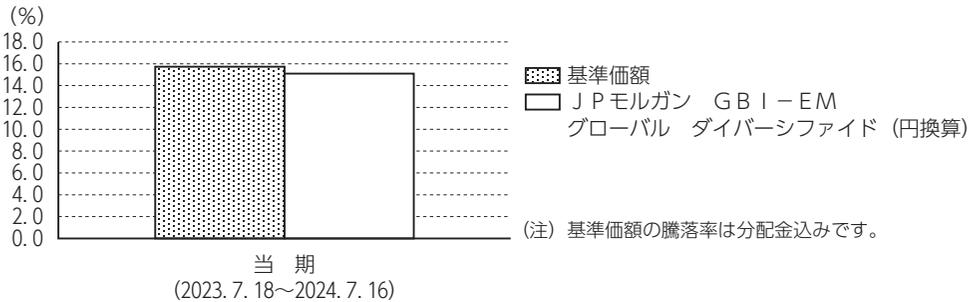
当作成期を通じて「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、ポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランド、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、マレーシア・リングgit、中南米地域ではブラジル・リアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・当ファンドの投資対象であるJPモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット ブロードの構成国からフィリピンが除外されたことから、2024年2月にフィリピン・ペソからマレーシア・リングgitへの入替えを行いました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、信託財産の成長に資することを目的に、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2023年7月19日 ～2024年7月16日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	3,531

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
 (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
 (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
 (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 7. 19~2024. 7. 16)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	186円	1.483%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12,571円です。
(投 信 会 社)	(85)	(0.680)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(96)	(0.762)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.042)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	18	0.140	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(12)	(0.096)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.015)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(4)	(0.028)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	204	1.623	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

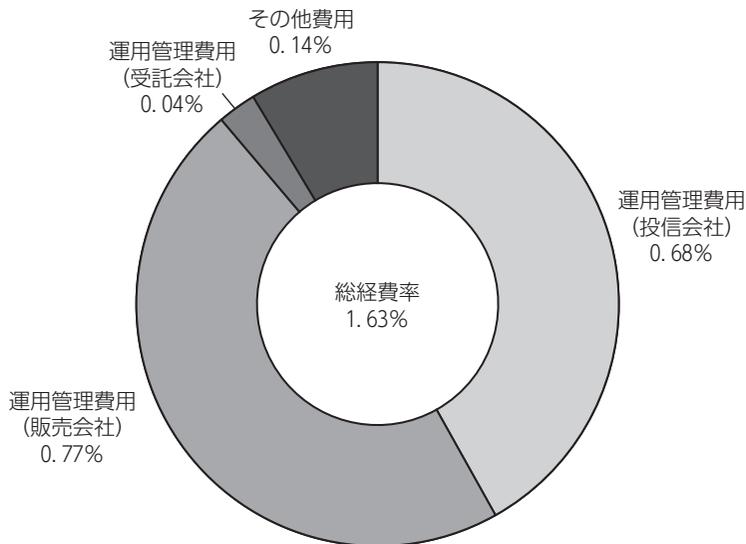
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.63%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年7月19日から2024年7月16日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	1,480	2,630	163	299

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	472	1,789	3,538	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年7月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	3,538	98.9
コール・ローン等、その他	39	1.1
投資信託財産総額	3,577	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=158.45円、1メキシコ・ペソ=8.936円、100コロンビア・ペソ=4.018円、1インド・ルピー=1.91円、100インドネシア・ルピア=0.98円、1ブラジル・リアル=29.088円、1マレーシア・リングギット=33.887円、1南アフリカ・ランド=8.70円、1ポーランド・ズロチ=40.532円、100ハンガリー・フォリント=44.094円です。

(注3) ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(14,134,668千円)の投資信託財産総額(14,152,522千円)に対する比率は、99.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年7月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,577,750円
コール・ローン等	39,072
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド(評価額)	3,538,678
(B) 負債	25,356
未払信託報酬	25,176
その他未払費用	180
(C) 純資産総額(A-B)	3,552,394
元本	2,625,294
次期繰越損益金	927,100
(D) 受益権総口数	2,625,294口
1万口当り基準価額(C/D)	13,531円

* 期首における元本額は682,020円、当作成期間中における追加設定元本額は2,170,859円、同解約元本額は227,585円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,531円です。

■損益の状況

当期 自 2023年7月19日 至 2024年7月16日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	401,087円
売買益	415,657
売買損	△ 14,570
(B) 信託報酬等	△ 36,011
(C) 当期損益金(A+B)	365,076
(D) 前期繰越損益金	81,234
(E) 追加信託差損益金	480,790
(配当等相当額)	(343,401)
(売買損益相当額)	(137,389)
(F) 合計(C+D+E)	927,100
次期繰越損益金(F)	927,100
追加信託差損益金	480,790
(配当等相当額)	(343,401)
(売買損益相当額)	(137,389)
分配準備積立金	446,310

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	365,076
(c) 収益調整金	480,790
(d) 分配準備積立金	81,234
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	927,100
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	927,100
(h) 受益権総口数	2,625,294口

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

運用報告書 第33期 (決算日 2024年7月16日)

(作成対象期間 2024年1月16日～2024年7月16日)

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

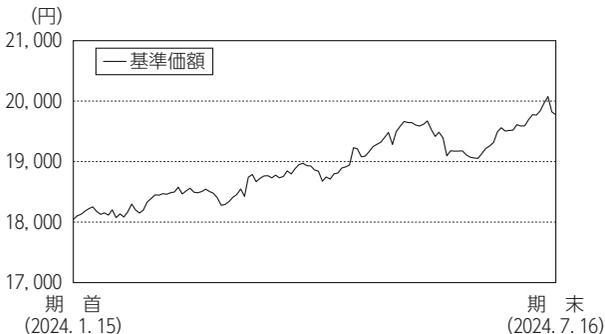
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		J Pモルガン GBI-E M グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公社債 組 入 比 率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	
(期首) 2024年 1月15日	18,046	—	19,854	—	97.0
1月末	18,135	0.5	19,847	△ 0.0	96.7
2月末	18,493	2.5	20,219	1.8	96.2
3月末	18,731	3.8	20,366	2.6	95.5
4月末	19,230	6.6	20,738	4.4	95.4
5月末	19,417	7.6	20,996	5.7	95.7
6月末	19,521	8.2	21,246	7.0	95.5
(期末) 2024年 7月16日	19,775	9.6	21,514	8.4	96.2

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) J Pモルガン GBI-E Mグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：18,046円 期末：19,775円 騰落率：9.6%

【基準価額の主な変動要因】

新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券からの利息収入や投資対象通貨が対円でおおむね上昇 (円安) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

新興国債券市場では、米国の早期利下げ期待の後退を受けた米国金利の上昇 (債券価格は下落) が金利上昇圧力となりましたが、国ごとの個別要因などから、金利は国によってまちまちな動きとなりました。

・欧州・中東・アフリカ地域

ポーランドでは、インフレ率が市場予想を下振れたことなどから短期の金利は低下 (債券価格は上昇) した一方、米国金利の上昇などを受けて長期の金利は上昇しました。ハンガリーでは、中央銀行による利下げなどから短期の金利は低下した一方、米国金利の上昇などを受けて長期の金利は上昇しました。南アフリカでは、総選挙後に連立政権樹立の可能性が高まったことが好感され、金利は低下しました。

・アジア地域

インドネシア、マレーシア、フィリピンでは、米国金利の上昇などを背景に、金利は上昇しました。インドでは、予算案が発表され財政健全化への期待が高まったことなどから、金利は低下しました。

・中南米地域

ブラジル、メキシコ、コロンビアでは、財政悪化懸念が高まったことや米国金利の上昇などを受けて、金利は上昇しました。

○為替相場

新興国為替市場では、日銀が緩和的な金融政策を維持したことなどが円安要因となり、多くの新興国通貨が対円で上昇しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

ポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランドは、日銀が緩和的な金融政策を維持したことなどが円安要因となり、対円で上昇しました。

・アジア地域

インドネシア・ルピア、インド・ルピー、マレーシア・リングギット、フィリピン・ペソは、日銀が緩和的な金融政策を維持したことなどが円安要因となり、対円で上昇しました。

・中南米地域

メキシコ・ペソ、コロンビア・ペソは、日銀が緩和的な金融政策を維持したことなどが円安要因となり、対円で上昇しました。ブラジル・レアルは、財政悪化懸念が高まったことなどを受けて、対円で下落 (円高) しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1 (年) 程度～3 (年) 程度でコントロールします。

◆ポートフォリオについて

通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨についても均等となることをめざしました。

- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、ポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランド、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、マレーシア・リンギット、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・当ファンドの投資対象である JP モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット プロードの構成国からフィリピンが除外されたことから、2024年2月にフィリピン・ペソからマレーシア・リンギットへの入替えを行いました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	13 (10)
(その他)	(3)
合計	13

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2024年1月16日から2024年7月16日まで)

		買付額	売付額	
外	メキシコ	千メキシコ・ペソ 4,324	千メキシコ・ペソ 14,743 (—)	
		千フィリピン・ペソ —	千フィリピン・ペソ 168,994 (—)	
	フィリピン	国債証券	95,556	194,823 (315,000)
		特殊債券		
	コロンビア	千コロンビア・ペソ 11,310,421	千コロンビア・ペソ 14,885,331 (—)	
	インド	千インド・ルピー 30,207	千インド・ルピー 79,630 (—)	
	インドネシア	千インドネシア・ルピア 46,237,660	千インドネシア・ルピア 5,907,500 (46,000,000)	
		特殊債券	74,029,500	77,950,910 (3,000,000)
	ブラジル	千ブラジル・レアル 16,379	千ブラジル・レアル 13,948 (—)	
	マレーシア	千マレーシア・リンギット 48,435	千マレーシア・リンギット 3,626 (—)	
南アフリカ	千南アフリカ・ランド —	千南アフリカ・ランド 12,178 (—)		
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 7,597	千ポーランド・ズロチ 12,895 (—)		
ハンガリー	千ハンガリー・フォリント 79,718	千ハンガリー・フォリント 390,362 (—)		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2024年1月16日から2024年7月16日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 3.906% 2026/7/15	607,857	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 5.2% 2024/5/28	707,618
MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 3.955% 2025/9/15	606,428	Colombian TES (コロンビア) 10% 2024/7/24	580,299
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 5.6% 2025/1/30	529,498	POLAND GOVERNMENT BOND (ポーランド) 2024/7/25	510,704
Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 5.5% 2026/4/15	443,881	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2025/1/1	413,162
POLAND GOVERNMENT BOND (ポーランド) 2025/10/25	307,959	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 2% 2024/2/5	261,056
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2029/1/1	300,644	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) 2% 2025/7/23	254,509
INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) 2% 2025/7/23	249,955	PHILIPPINE GOVERNMENT (フィリピン) 6.25% 2028/3/22	188,030
MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 3.892% 2027/3/15	243,131	Hungary Government Bond (ハンガリー) 2.5% 2024/10/24	165,942
Colombia Government International Bond (コロンビア) 9.85% 2027/6/28	234,687	India Government Bond (インド) 6.18% 2024/11/4	149,013
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 4.6% 2025/12/9	188,587	Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2024/9/5	131,440

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

作 成 期	当 期				末			
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちB B格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5年以上	2年以上	2年未満
			千円	%	%	%	%	%
メキシコ	千メキシコ・ペソ 185,000	千メキシコ・ペソ 170,839	1,526,639	10.8	—	1.6	4.0	5.3
コロンビア	千コロンビア・ペソ 35,300,000	千コロンビア・ペソ 35,684,553	1,433,876	10.1	—	2.7	5.6	1.9
インド	千インド・ルピー 786,000	千インド・ルピー 779,155	1,488,186	10.5	—	2.4	1.5	6.7
インドネシア	千インドネシア・ルピア 146,000,000	千インドネシア・ルピア 146,311,440	1,433,852	10.1	—	1.4	—	8.8
ブラジル	千ブラジル・レアル 56,700	千ブラジル・レアル 51,756	1,505,529	10.6	—	—	8.6	2.1
マレーシア	千マレーシア・リンギット 44,300	千マレーシア・リンギット 44,723	1,515,565	10.7	—	—	2.4	8.3
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 174,000	千南アフリカ・ランド 180,693	1,572,030	11.1	—	0.5	10.7	—
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 40,600	千ポーランド・ズロチ 38,213	1,548,900	11.0	—	—	8.8	2.2
ハンガリー	千ハンガリー・フォリント 3,800,000	千ハンガリー・フォリント 3,555,476	1,567,769	11.1	—	1.5	4.3	5.2
合計	—	—	13,592,349	96.2	—	10.0	45.7	40.4

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	当 期		未		償還年月日
				額 面 金 額	評 価 額	外 貨 建 金 額		
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円		2047/11/07
	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	25,000	20,653	184,559		2024/09/05
	MEXICAN BONOS	国債証券	5.5000	31,000	30,821	275,423		2027/03/04
	MEXICAN BONOS	国債証券	5.0000	70,000	62,744	560,691		2025/03/06
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	54,000	52,255	466,963		2034/11/23
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		185,000	170,839	1,526,639		
コロンビア	Colombia Government International Bond	国債証券	9.8500	千コロンビア・ペソ	千コロンビア・ペソ			2027/06/28
	Colombian TES	国債証券	7.5000	10,300,000	10,009,643	402,207		2026/08/26
	Colombian TES	国債証券	6.2500	10,000,000	9,683,200	389,090		2025/11/26
	COLOMBIAN TES	国債証券	13.2500	6,800,000	6,610,008	265,603		2033/02/09
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		35,300,000	35,684,553	1,433,876		
インド	India Government Bond	国債証券	5.8500	千インド・ルピー	千インド・ルピー			2030/12/01
	India Government Bond	国債証券	6.1800	100,000	94,507	180,508		2024/11/04
	INDIA GOVERNMENT BOND	国債証券	7.2600	200,000	199,800	381,618		2032/08/22
	INDIA GOVERNMENT BOND	国債証券	7.1800	50,000	50,901	97,220		2033/08/14
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	—	30,000	30,302	57,877		2024/07/25
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	6.3000	11,000	10,990	20,991		2024/11/25
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	6.2500	285,000	284,458	543,315		2028/04/11
通貨小計	銘柄数 金 額	7銘柄		786,000	779,155	1,488,186		
インドネシア	Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.2500	千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア			2036/05/15
	Indonesia Treasury Bond	国債証券	5.5000	15,000,000	16,448,100	161,191		2026/04/15
	Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.7500	47,000,000	46,093,840	451,719		2044/02/15
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	4.6000	3,000,000	3,525,510	34,549		2025/12/09
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	6.1700	20,000,000	19,555,000	191,639		2025/03/10
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	5.6000	6,000,000	5,994,240	58,743		2025/01/30
通貨小計	銘柄数 金 額	6銘柄		146,000,000	146,311,440	1,433,852		
ブラジル	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル			2025/01/01
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	10,200	10,163	295,649		2029/01/01
	BRAZIL LETRAS DO TESOIRO NACIONAL	国債証券	—	37,500	35,451	1,031,248		2028/01/01
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		9,000	6,140	178,630		
マレーシア	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.8920	千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット			2027/03/15
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.9550	7,600	7,679	260,228		2025/09/15
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.8990	15,400	15,520	525,942		2027/11/16
	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.9060	2,300	2,329	78,939		2026/07/15
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		19,000	19,194	650,454		
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		44,300	44,723	1,515,565		

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千 円		
南アフリカ	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	10.5000	千南アフリカ・ランド 166,000	千南アフリカ・ランド 173,337	千円 1,508,033	2026/12/21
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.0000	5,000	4,676	40,682	2030/01/31
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.2500	3,000	2,679	23,315	2032/03/31
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		174,000	180,693	1,572,030	
ポーランド	Poland Government Bond	国債証券	2.5000	千ポーランド・ズロチ 20,000	千ポーランド・ズロチ 19,022	771,013	2026/07/25
	Poland Government Bond	国債証券	2.5000	12,500	11,560	468,578	2027/07/25
	POLAND GOVERNMENT BOND	国債証券	—	8,100	7,631	309,308	2025/10/25
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		40,600	38,213	1,548,900	
ハンガリー	Hungary Government Bond	国債証券	2.7500	千ハンガリー・フォリント 1,500,000	千ハンガリー・フォリント 1,384,410	610,448	2026/12/22
	Hungary Government Bond	国債証券	2.5000	1,600,000	1,583,488	698,231	2024/10/24
	Hungary Government Bond	国債証券	3.2500	600,000	494,334	217,974	2031/10/22
	Hungary Government Bond	国債証券	1.0000	100,000	93,244	41,115	2025/11/26
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		3,800,000	3,555,476	1,567,769	
合 計	銘柄数 金 額	39銘柄				13,592,349	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年7月16日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
公社債	千円 13,592,349	% 96.0
コール・ローン等、その他	560,172	4.0
投資信託財産総額	14,152,522	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=158.45円、1メキシコ・ペソ=8.936円、100コロンビア・ペソ=4.018円、1インド・ルピー=1.91円、100インドネシア・ルピア=0.98円、1ブラジル・リアル=29.088円、1マレーシア・リンギット=33.887円、1南アフリカ・ランド=8.70円、1ポーランド・ズロチ=40.532円、100ハンガリー・フォリント=44.094円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(14,134,668千円)の投資信託財産総額(14,152,522千円)に対する比率は、99.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年7月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	14, 178, 603, 453円
コール・ローン等	334, 304, 704
公社債（評価額）	13, 592, 349, 634
未収入金	26, 081, 130
未収利息	197, 635, 716
前払費用	28, 232, 269
(B) 負債	42, 137, 022
未払金	26, 082, 600
未払解約金	16, 048, 482
その他未払費用	5, 940
(C) 純資産総額（A－B）	14, 136, 466, 431
元本	7, 148, 623, 216
次期繰越損益金	6, 987, 843, 215
(D) 受益権総口数	7, 148, 623, 216口
1万口当り基準価額（C／D）	19, 775円

* 期首における元本額は7, 822, 143, 282円、当作成期間中における追加設定元本額は5, 665, 897円、同解約元本額は679, 185, 963円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型） 6, 382, 936, 766円
 ダイワ成長国セレクト債券ファンド（年1回決算型） 158, 440, 875円
 ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（毎月分配型） 605, 456, 104円
 ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（年1回決算型） 1, 789, 471円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は19, 775円です。

■損益の状況

当期 自 2024年1月16日 至 2024年7月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	441, 848, 170円
受取利息	441, 849, 564
支払利息	△ 1, 394
(B) 有価証券売買損益	856, 129, 262
売買益	1, 011, 559, 890
売買損	△ 155, 430, 628
(C) その他費用	△ 9, 876, 975
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	1, 288, 100, 457
(E) 前期繰越損益金	6, 293, 434, 716
(F) 解約差損益金	△ 598, 821, 771
(G) 追加信託差損益金	5, 129, 813
(H) 合計（D＋E＋F＋G）	6, 987, 843, 215
次期繰越損益金（H）	6, 987, 843, 215

（注1）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。